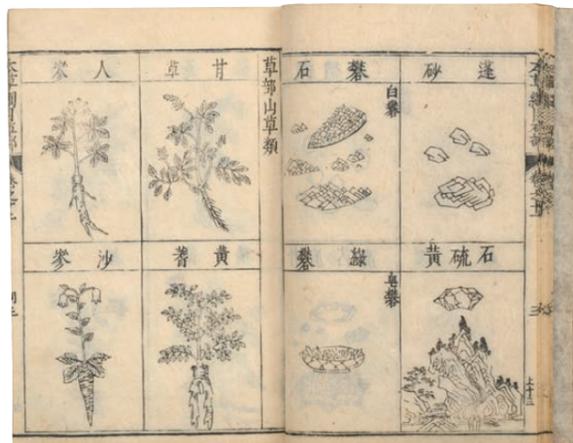


開催にあたって

江戸時代は、西洋科学の影響を受けて、自然の見方や世界観が変わっていく時期です。土地の形を正確に知る必要性や、新しい世界を見てみたいという探究心から測量技術や望遠鏡・顕微鏡などの新しい道具などが取り入れられ、自然の描き方は写実的になり、宇宙観や自然観も大きく変化しました。本展では、江戸時代における多様な自然を描いた長野県内の資料を中心に展示し、当時の風景やその描き方、自然観の移り変わりについて紹介します。



目次

開催にあたって	2
目次・凡例	3
第1章 大地を描く	5
第1節 国絵図	6
第2節 地図と測量	13
第3節 災害の記録	20
第4節 世界へのまなざし	23
第2章 生物を描く	25
第1節 本草学の発展	25
第2節 珍しい生き物を描く	35
第3節 小さな自然を描く	39
第3章 宇宙を描く	43
第1節 天体の姿	43
第2節 宇宙観	51
おわりに	58
主要参考文献	59
謝辞	60

凡例

- ・この図録は令和5年10月7日から12月3日までを会期として開催する長野市立博物館特別展「自然へのまなざし～江戸時代の自然観～」の展示図録である。
- ・本書の掲載順と展示の順序は必ずしも一致しない。
- ・作品保全のため、図録掲載のものが会場に展示されていない場合がある。また、会期中に展示替を行う。
- ・本書掲載資料の写真は、ご所蔵先から借用した写真のほかに、次の機関よりご提供いただいた。飯田市立美術博物館 (p23、26、27)、上田市マルチメディア情報センター (p6、p7)、真田宝物館 (p24、40、41、44、45、48、49、57)。
- ・本書掲載資料の写真の一部は、(株)Hi-Bushと(有)山本マイクロシステムセンターに撮影を委託した。
- ・展示の企画と本書の執筆は当館学芸員 陶山徹が担当し、学芸員 田村遼をはじめ館員がこれを補助した。
- ・本展示に関連して、企画、資料収集、写真撮影、写真提供などで多くの個人並びに機関から援助を賜った。巻末に記し、感謝の意を表する。
- ・一部の旧字体は新字体に改めた。異字体がある場合は所蔵機関等が使用している字体を使用した。